

**情報通信審議会 情報通信技術分科会放送システム委員会  
マルチメディア放送システム作業班 アドホックグループ3 (第1回)  
議事概要 (案)**

**1 日 時**

平成20年11月26日 (水) 14時00分～15時00分

**2 場 所**

総務省 低層棟 1階第2会議室

**3 議 題**

- (1) アドホックグループの設置について
- (2) 委員会報告資料について
- (3) その他

**4 出席者 (順不同、敬称略)**

黒田リーダー (日本放送協会)、長妻 (NHKアイテック)、小田 (エフエム東京仁平代理)、中嶋 (シャープ)、三池 (デジタルラジオ推進協会中村代理)、高柳 (電子情報技術産業協会)、岡田 (道路交通情報通信システムセンター)、大野 (東芝)、福原 (日本電気)、児玉 (日本放送協会)、土田 (日本放送協会)  
【事務局】羽多野、田窪 (総務省放送技術課)

**5 配付資料**

- 資料 1 - 1 アドホックグループ運営方針
- 資料 1 - 2 検討スケジュール (想定)
- 資料 1 - 3 委員会報告資料 (案)

**6 議事概要**

事務局及びアドホックグループリーダーの挨拶、構成員の紹介、配付資料の確認が行われた後、以下の議事が行われた。

**(1) アドホックグループの設置について**

資料 1 - 1, 資料 1 - 2 に基づき、事務局より、アドホックグループの運営方針及び検討スケジュールについて説明があった。

**(2) 委員会報告資料**

資料 1 - 3 に基づき、放送システム委員会での報告資料について黒田リーダー及び児玉構成員より説明が行われた後、以下の質疑応答があった。

岡田構成員：サービスエリアはどのくらいと想定しているか。

黒田リーダー：技術方式とは別の議論であり、事業判断により決まるものと思料。

小田代理：資料1-3、別紙3、P. 14において、ビットレートが最大10Mbpsとあるが、どの様な根拠か。

黒田リーダー：確認する。

上記議論の後、本日の議論を踏まえた資料の修正を行った後、修正案の照会が各構成員へメールにて行われる旨の連絡がリーダーよりあった。

### (3) その他

今後の予定について、事務局より以下の説明があった。

- ・次回会合についてはリーダーと調整の上、開催する。

以上